

2台のチェンバロ コンサート

三橋桜子
パブロ・エスカンデ

後援 在大阪・神戸オランダ王国総領事館

～バッハ一家とその仲間たち～

J.S.バッハ:2台のチェンバロのためのコンチェルト ハ短調 BWV 1060

W.F.バッハ:2台のチェンバロのためのコンチェルト ヘ長調

C.P.E.バッハ:4つのデュエット

F.クーラン:2つのミュゼット

J.L.クレプス:2台のチェンバロのためのコンチェルト イ短調 ほか

Sakurako Mitsuhashi 三橋桜子

愛知県岡崎市生まれ。東京都立芸術高校ピアノ科を経て、東京芸術大学器楽科チェンバロ専攻卒業。在学中、安田生命の音楽奨学生に選ばれる。オランダのユトレヒト音楽院に留学し、1999年にディプロマを取得。これまでにチェンバロを鈴木雅明、S.ヘンストラ、P.アンタイ、A.ジルベライシュ、通奏低音を多田逸郎、小島芳子、オルガンを早島万紀子の各氏に師事。1998年ブルージュ国際古楽コンクール、セミファイナリスト受賞。2000年京都・青山音楽賞受賞。2001年山梨古楽コンクール3位入賞(1位なし)。2007年には、京都ALTIの俊英演奏家シリーズにてリサイタルを開催した。これまでにオランダやフランスの著名演奏家たちと国内でも共演している。

現在は、国内の他、オランダ、ドイツ、スイス、フランス、スペインなどで演奏活動を行い、通奏低音奏者としても活躍している。

2010年に初のソロCD「ネオバロック～融け合う時空～」を発売。



パブロ・エスカンデ Pablo Escande



1971年アルゼンチン、ブエノスアイレス生まれ。ブエノスアイレスの音楽院にてピアノを学び、1990年に「Maestro Nacional de Musica」を取得。その後オランダに渡り、古楽(チェンバロ、フォルテピアノ、通奏低音)をJ.オッホに師事。1994年R.フォールトマンのもとでオーケストレーションを勉強し、1995年から2002年までR.レイナに作曲を学ぶ。また1998年にはアムステルダム音楽院(旧スウェーリンク音楽院)にて、R.レイナに微分音作曲について学ぶ。1995年からは、オランダ、オーストラリア、アメリカ、スペイン、日本他各国から委嘱を受け、独奏曲、室内楽、オラトリオ、教会音楽、オペラ、バレ音楽、劇音楽、歌曲のほか、オーケストラのための曲を作曲している。またチェロオクテット「コンフント・イベリコ」の専属アレンジャーとしても活躍中。これまでにロッテルダム室内オーケストラ、A.ピルスマ、M.v.エグモント、ホーランドウィンドプレーヤーズ、コンフント・イベリコ、M.v.アルテナ、舘野泉他から委嘱を受けたり、自作で共演している。

2007年アメリカアリエノール作曲コンクールにて名誉賞を受賞。2008年丹波の森国際音楽祭のシンボルアーティストに選ばれる。1993年から2011年まで、ヒルヴァーサムスの聖母教会の指揮者兼オルガニスト、またM.v.エグモントのレッスン専属伴奏者を務めた。演奏者としては、オランダだけでなく、ドイツ、ポルトガル、プエルトリコ、スペイン、フランス、日本でも活動を行っている。また、自身の作品を自身で演奏(ソロ、室内楽、オーケストラ)することも積極的に行っている。

9月7日(金) 19時開演(18時30分開場)

京都・法然院 本堂 奉納料 2500円

ご予約・お問い合わせ: アートライフみつはし

075-752-3814 al-3hasi@muse.ocn.ne.jp

9月8日(土) 14時開演(13時30分開場)

ノワ・アコルデ 音楽アートサロン

入場料 2500円(前売) 3000円(当日)

主催・チケットのお問い合わせ: アートライフみつはし

075-752-3814 al-3hasi@muse.ocn.ne.jp

協賛: ノワ・アコルデ 音楽アートサロン

9月8日(土) 16時30分～19時30分

胡桃庵古楽道場 パブロ&桜子流

①16時30分 ②17時30分 ③18時30分 の3コマ

レッスン料: ¥7,000(ソロ)・¥8,000(アンサンブル)

お問い合わせ・主催: ノワ・アコルデ 音楽アートサロン



■法然院
京都市左京区鹿ヶ谷御所ノ段町30
TEL: 075-771-2420
FAX: 075-752-1083



■ノワ・アコルデ 音楽アートサロン
大阪府豊中市服部本町1-8-20
TEL: 06-6862-8855
FAX: 06-6868-0595
※電話でのお問い合わせは
月火木金 10時～17時
nowa-aco@music.email.ne.jp